**書簡の見本／テンプレート**

（件名の例）「世界ポリオデー」に寄せて：35年に及ぶ活動でポリオが根絶間近に

ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）のパートナー団体は、過去35年間に世界のポリオ（脊髄性小児まひ）の症例を99.9％減少させるという大きな進展を遂げました。現在、野生型ポリオウイルスの常在国はパキスタンとアフガニスタンの2カ国のみとなっています。

10月24日の[世界ポリオデー](https://endpolio.org/ja/shi-jie-poriode)が近づく中、私を含む世界のロータリー会員にとって、このような進展はうれしいことです。しかし同時に、いったんポリオが根絶された国で再びこの恐ろしい病が再発しないよう、世界からポリオを完全に葬り去るまで、私たちはこの取り組みへの支援をすべての人に呼びかけています。

市民一人ひとりが、ポリオ根絶活動をさまざまな方法で支援できます。ポリオという病気やワクチンに関する正しい情報を伝えること、資金面での支援を地元議員や政府に呼びかけること、ポリオ根絶への募金に協力することなどです。ポリオが世界からなくなるまで、日本も感染の脅威から逃れることはできません。だからこそ、全世界でポリオを根絶することが重要です。

今、ポリオ根絶という歴史を打ち立てるチャンスが訪れています。根絶を達成すれば、ポリオは天然痘に次いで人類が根絶する史上2番目の疾病となります。今すぐ行動を起こす必要があります。ポリオ根絶を支援する方法をendpolio.org/jaからご覧いただければ幸いです。

+++